

## 2021年度 医学科医療プロフェッショナリズム ダイバーシティ推進センター関連授業 全日程

学年	回	月	日	曜日	時限	形式	講義内容	到達目標	キーワード	担当者
<b>医療プロフェッショナリズムⅢ</b>										
4年生	2	4月	9日	金	4 15:00 より	講義	「ジェンダー平等」について考えあう	基本的人権としてのジェンダー平等について説明できる	ジェンダー平等、男女共同参画社会基本法、アンコンシャス・バイアス	村田晶子(早稲田大学ジェンダー研究所所長)、大久保ゆかり(ダイバーシティ推進センター)、小田切優子(ダイバーシティ推進センター)
4年生	3	4月	16日	金	3	講義	ダイバーシティに対応できる医療	性別違和(性同一障害)について説明できる 性別違和(性同一障害)における医療の対応を概説できる	偏見、差別、性別違和(性同一障害)	青木昭子(東京医科大学八王子医療センターリウマチ性疾患治療センター)、松尾かずな(名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学教室)
4年生	4	4月	16日	金	4	講義	ダイバーシティに対応できる医療	性別違和(性同一障害)について説明できる 性別違和(性同一障害)における医療の対応を概説できる	偏見、差別、性別違和(性同一障害)	青木昭子(東京医科大学八王子医療センターリウマチ性疾患治療センター)、松尾かずな(名古屋大学大学院医学系研究科泌尿器科学教室)
4年生	5	4月	23日	金	3	講義・SGD	自分のキャリアについて考える	・ストレスマネジメントとキャリアの理論をもとに、自己理解を深める。 ・自分が大切にしたい価値という視点から自らのキャリアについて考えることができる	キャリア、自己理解、ストレスマネジメント	星 由美(教職員学生サポートセンター)、大久保ゆかり(ダイバーシティ推進センター)、小田切優子(ダイバーシティ推進センター)
4年生	6	4月	23日	金	4	講義・SGD	自分のキャリアについて考える	・ストレスマネジメントとキャリアの理論をもとに、自己理解を深める ・自分が大切にしたい価値という視点から自らのキャリアについて考えることができる	キャリア、自己理解、ストレスマネジメント	星 由美(教職員学生サポートセンター)、大久保ゆかり(ダイバーシティ推進センター)、小田切優子(ダイバーシティ推進センター)
4年生	7	4月	30日	金	3	講義	病気の子供になぜ教育が必要なのか	病気療養児に対する教育の現場である院内学級について知り、疾病の治療過程における医師以外の専門家の支援の重要性について理解する	患者背景、学習、自尊感情、共感	副島賢正(昭和大学大学院保健学研究科、昭和大学病院さいかち学級)、大久保ゆかり(ダイバーシティ推進センター)、小田切優子(ダイバーシティ推進センター)

**医療プロフェッショナリズムⅡ**

3年生	1	5月	31日	月	3 (14:10 ~ 15:10)	講義	医師会活動について知る	医師会活動について知る。 地域医療における医師会の意義について概説できる。 病診連携、診診連携の重要性について理解する	医師会、地域医療	原田芳巳(医学教育学分野、総合診療科)、角田徹(東京都医師会副会長、ビデオ)
3年生	2	5月	31日	月	4 (15:20 ~ 16:20)	講義	意思決定支援	ACP(アドバンストケアプランニング)について、深く考えることができる 患者の権利、患者の自律について説明できる	ACP(アドバンストケアプランニング)、患者の権利、患者の自律、DNAR (Do Not Attempt Resuscitation)	竹田主子(東京メディカルラボ代表)

**医療プロフェッショナリズムⅠ**

2年生	3	9月	21日	火	1	講義	「ジェンダー平等」について考えあう	基本的人権としてのジェンダー平等について説明できる	ジェンダー平等、男女共同参画社会基本法、アンコンシャス・バイアス	村田晶子(早稲田大学ジェンダー研究所所長)、大久保ゆかり(ダイバーシティ推進センター)、小田切優子(ダイバーシティ推進センター)
2年生	7	10月	5日	火	1	講義・SGD	自分のキャリアについて考える	・ストレスマネジメントおよびキャリアの理論について知る ・キャリア形成における自己理解や自分が大切にしたい価値を認識することの重要性について理解する	キャリア、ライフロール、ダイバーシティ、ワーク・ライフ・バランス、キャリアパスイメージ	星 由美(教職員学生サポートセンター)、大久保ゆかり(ダイバーシティ推進センター)、小田切優子(ダイバーシティ推進センター)
2年生	9	10月	12日	火	1	講義	多様性ダイバーシティに対応できる医療	性差、性的マイノリティーの存在を知り、共感的態度がとれる	性差別、性的マイノリティー、共感、偏見、差別	青木昭子(東京医科大学八王子医療センターリウマチ性疾患治療センター)
2年生	10	10月	12日	火	2	講義	多様性ダイバーシティに対応できる医療	性差、性的マイノリティーの存在を知り、共感的態度がとれる	性差別、性的マイノリティー、共感、偏見、差別	星野 慎二(NPOSHIP虹色キャン)